

# DREAMING No.8

令和6年7月26日  
長崎市立福田小学校  
学校だより  
校長 寺田 成広

心を満たし、夢や願いを叶える学校 ～見つめよう 認めよう～

## 暑中お見舞い申し上げます



1学期終業から1週間が過ぎました。連日の猛暑ですが、ご家族皆様はお元気でしょうか。

このような中に、個人面談で来校いただき感謝いたします。面談が終わった担任と話すと、「子どもたちが日々の学校生活で感じていることを聞くことができた。」、「子どもたちの成長点や課題を話し合えた。」、「子育ての喜びや難しさを共有できた。」等々の言葉を聞けました。暑く、お忙し中ですが、面談を実施することの意義は大きいと感じています。

さて、1学期は、2～6年生は4月8日の始業から71日、1年生は4月10日の入学から69日の登校を重ねました。

4月の出会いから新たな関係づくりが始まり、授業や行事等を経る中で絆が少しずつ強まっていった日々でした。学級の雰囲気や和んでいくのと同時に、言動に遠慮が無くなりトラブルも起こりました。未熟な子どもたちですから、これは当然です。(大人の新しい集団でも起こるのでから)

自分たちの姿をしっかり見つめて課題を認識し、次の場面に生かせる教訓(学び)を得るという地道な経験の繰り返しは個人、集団の成長につながります。今後も、学校と家庭で協力してよい学びの環境を整えていきましょう。

## 夏休みのくらしについて

終業式では、生活指導主任の橋●教諭が、夏休みのくらしについて特に重要な4点について話をしました。保護者の皆様と共有するために、記載します。

- ①熱中症の予防 ⇒ 帽子の着用、こまめな水分補給、涼しい場所への移動
- ②水の事故防止 ⇒ 福田地区には遊泳可能場所なし、水に入る時は大人の目が届く場所のみ  
水に入って危険なことをしない、ボール等が流されたら大人に報告
- ③命を守るライフジャケット着用
- ④ゲーム、インターネットに注意 ⇒ 家庭でルールをつくる、守る、長時間しない、困ったときは大人に報告  
併せて、安心安全な夏休みを過ごし、4種の車に乗ることがないようにすることも伝えました。4種とは、「Ⅰ救急車 Ⅱ消防車 Ⅲパトカー Ⅳ不審な車」です。



## 終業式での講話、児童代表の言葉について

終業式は、暑さ指数の上昇が心配だったためリモートで実施しました。私からは、下のスライドを使って話をしました。柱の一つ目として、子どもたちに合言葉として伝えている「見つめよう 認めよう」を校長として実践して成長したと認めたことを、学年順に述べました。今回あげた以外にもたくさんあるのですが、発達段階や

学年の学習内容を踏まえて、最も子どもたちに自覚してほしかったことを取り上げました。

今日のお話	
まともり1	1学期の ふりかえり
まともり2	2学期に おけた 心がまえ
まともり3	夏を 楽しむ。でも、...

令和6年度の福田小学校の 目標	
心を満たし、「夢や願い」を 叶える	
学校	
目標達成のための 合言葉	
見つめよう	認めよう<自分も 相手も>

校長先生が、学年ごとに みなさんのことを 見つめて、認めたこと
---------------------------------------

1年生



がっこうに すっかり なれて、  
がくしゅうや せいかつを たのしんでいる

2年生



一年生を サポートする やさしさや、  
見たこと、きいたことから、なかみを  
分かる力と 考える力が のびている。

3年生



しりたい、やりたい 気持ちが高いので、  
新しい 学しゅうに せっきよくてきに  
とりこんでいる

4年生



世の中のことを 学び始めたり、学習が  
むずかしくなったりする中で、まとめまで  
がんばろうとするしせいが、育っている。

5年生



学校の サブリーダーとして 6年生を  
フォローしつつ、高学年として 学習や  
なかまづくりのレベルを 上げようと  
努力している。

6年生



「福田小を引っばっていこう」という意志が  
感じられ、まわり(下級生)の様子や、  
自分たちの姿に、気をくばれるように  
なっている。

2学期は もっと のびよう!

そのために、...  
見つめよう 認めよう  
<自分も 相手も>



柱2では、1学期は子どもたち全員が力を伸ばしたが、2学期に向けてさらに伸びようとする気持ちを高めて欲しいと左のスライドを使って話しました。8月9日の登校日まで徐々に気持ちを高め、登校日以降は大いに2学期を意識して過ごすことが大切だと伝えました。



柱3では、夏ならではの楽しみがあるので、数多くその楽しみを味わってほしい、しかし、楽しみの中には、危険もあるので、「安全を一番に考えて楽しむように」と述べました。上に書いた「夏休みのくらし」と合わせて、子どもたちと話す機会を設けていただくようお願いします。

私の話の後には、「児童代表の言葉」がありました。2年1組戸●●●●さんは残念ながら欠席だったので、担任が代読しました。事前に原稿を読ませてもらいましたが、1学期の頑張りでうれしい成果が表れたことをとても上手にまとめていました。

もう一人は5年1組金●●●●さんでした。文章の内容は高学年らしく、自身の頑張りや課題を適切に分析し、2学期につなげる素晴らしいものでしたが、併せてリモートでの発表を意識して、話すスピードを若干遅くしたり、文節と文節、文と文との間をしっかりとった大変聞き取りやすい発表ができました。あまりにも見事だったので思わずカメラ画角から出た後、ハイタッチ(音が出ないように気を付けて)しました。



終業式のHPをまだご覧になっていない方はこちら ⇒ <https://x.gd/FYY7U>

夏休みはまだ37日あります。繰り返しになりますが、くれぐれも安全・安心な日々を送ってほしいと思います。また、子どもたちにとって大事なものは、「休みであっても決まった時刻に起きて、食べて、動いて、そして寝る」判で押したような生活を送ることです。学校と家庭で共通理解して言葉掛けをしていきましょう。